

香川の 土地改良



発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町五丁目1番29号

TEL (087) 832-7140

FAX (087) 832-7150

<https://www.midorinet-kagawa.or.jp>

2024 秋号



農業競争力強化農地整備事業 羽床下地区での大型コンバインによる稲の刈取（綾川町）

目 次

1. 香川県へ農業農村整備事業の推進について要望	2
2. 香川県議会へ農業農村整備事業の推進について要望	3
3. 中国四国土地改良事業団体連合会協議会による要請活動	4~5
4. 令和7年度農林水産予算概算要求	6~7
5. 本会令和6年度第1回監事会開催／本会第200回理事会開催	8
6. 香川県農道整備事業連絡会開催／ 香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会開催	9
7. 水土里情報利活用促進協議会水土里情報システム説明会開催	10
8. 令和6年度香川県ふるさと・水と土保全対策推進委員会開催	11
9. 中部地区土地改良協議会周知会及び土地改良相談開催	12
10. 西讃管内土地改良事業研修会及び土地改良相談開催	13
11. 香川用水通水50周年記念式典開催	14
12. 香川用水記念公園水辺の納涼祭／香川用水資料館企画展	15
13. 職員採用試験案内／会と催し	16

香川県へ農業農村整備事業の推進について要望

8月23日、本会の宮本欣貞会長をはじめ、三笠輝彦副会長、齋藤勝範副会長、野瀬康弘常務理事及び氏家孝志理事が会員を代表して香川県庁を訪れ、農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、県予算の確保等について要望活動を行った。



池田香川県知事に要望書の提出

に対する支援を推進すること。地域資源の保全管理や農村の活性化に有効な「多面的機能支払制度」を推進するとともに、農業水利施設等の長寿命化対策の予算確保についてお願いした。

県庁では、池田豊人香川県知事をはじめ、農政水産部の幹部の方々に要望書を手渡し、農業所得を確保し農業経営の安定を図るために、地域特性を生かした生産基盤整備や老朽化した農業水利施設の保全管理の推進に努めること。ため池の防災工事、廃止や統合等の計画的な整備と併せ、ハザードマップを活用した防災訓練、管理者による定期的な日常管理、豪雨・地震時における円滑な点検・連絡のための体制づくりを指導する「ため池サポートセンター」の取組み等、ハード・ソフトの両面から総合的なため池の防災・減災対策の推進に努めること。農業生産基盤の保全管理を担う土地改良区の運営基盤の強化のための支援・指導に努め、小規模の土地改良区を対象とした合併や事務統合



要望内容の説明状況

要 望 書

1. 地域の実情に即した農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、政府及び関係機関に対して働きかけるとともに、建設資材価格や労務単価の高騰に配慮したうえで、必要な予算の確保に努めること。
2. 農業所得を確保し農業経営の安定を図るために、地域特性を生かした生産基盤整備や老朽化した農業水利施設の保全管理の推進に努めること。
3. ため池の防災工事、廃止や統合等の計画的な整備と併せ、ハザードマップを活用した防災訓練、管理者による定期的な日常管理、豪雨・地震時における円滑な点検・連絡のための体制づくりを指導する「ため池サポートセンター」の取組み等、ハード・ソフトの両面から総合的なため池の防災・減災対策の推進に努めること。
4. 農業生産基盤の保全管理を担う土地改良区の運営基盤の強化のための支援・指導に努めること。また、小規模の土地改良区を対象とした合併や事務統合に対する支援を推進すること。
5. 地域資源の保全管理や農村の活性化に有効な「多面的機能支払制度」を推進するとともに、農業水利施設等の長寿命化対策の予算確保を図ること。

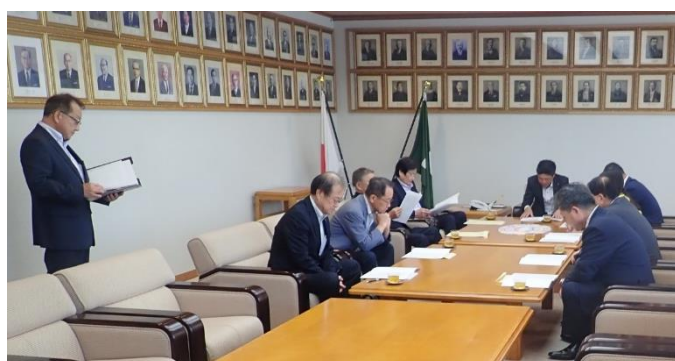
香川県議会へ農業農村整備事業の推進について要望

8 月 23 日、本会の宮本欣貞会長をはじめ、三笠輝彦副会長、齋藤勝範副会長、野瀬康弘常務理事が会員を代表して香川県議会を訪れ、農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、松原哲也議長、谷久浩一副議長、経済常任委員会の岡野朱里子委員長、川池秀文副委員長、及び氏家孝志県議会議員に対して要望書を手渡し、県予算の確保等について要望活動を行った。

特に農地の大区画化、汎用化等を行う基盤整備の推進や老朽化した農業水利施設の計画的・効率的な保全対策、ため池の耐震化や老朽ため池の整備、更には農村地域の都市化・混住化の進行による農家数の減少で、事業負担金が割増となるため事業実施への意欲低下や、ほ場整備計画の予算不足による完了年延伸のため、担い手への農地集積が進まないケースが相次いでいることから、地域の実情や耕作状況に即した農業生産基盤の整備について支援・指導をお願いした。また、男女共同参画においては、令和 7 年度までに女性理事が登用されていない土地改良区をゼロに、そして理事に占める女性の割合を 10%以上の目標となっていることから女性理事の登用の推進についてもお願いした。



松原香川県議会議長に要請



要望内容の説明状況

中国四国土地改良事業団体連合会協議会による要請活動

7 月 11 日から 12 日にかけて、中国四国土地改良事業団体連合会協議会の石井正弘会長（岡山県土連会長）をはじめ、中国四国各県土連の会長、副会長ら総勢 18 名は、令和 7 年度の国の予算編成時期を控え、農林水産省、財務省、総務省、自由民主党などへ、令和 7 年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する要請活動を行った。

農林水産省では舞立昇治農林水産大臣政務官、前島明成農村振興局長、青山健治農村振興局次長、財務省では瀬戸隆一財務大臣政務官、総務省では馬場成志総務副大臣、また自由民主党森山裕総務会長と面談し、提案書の提出、要請を行った。



舞立農林水産大臣政務官に提案書を提出

提 案 事 項

- 提案 1 食料・農業・農村基本法の改正を踏まえた農業農村整備関連施策の強化と予算の確保
- 提案 2 多面的機能支払交付金制度の拡充
- 提案 3 土地改良区の運営基盤の強化
- 提案 4 緊急浚渫推進事業債及び緊急自然災害防止対策事業債の延長



舞立農林水産大臣政務官に提案を要請



前島農村振興局長に提案書を提出



青山農村振興局次長に提案を要請



瀬戸財務大臣政務官に提案書を提出



馬場総務副大臣に提案を要請



森山総務会長に提案書を提出

令和 7 年度農林水産予算概算要求

8 月 30 日、農林水産省の令和 7 年度予算の概算要求が発表され、予算総額は、対前年度比 116.3% の 2 兆 6,389 億円、このうち、公共事業費は 8,250 億円（対前年度比 118.1%）、非公共事業費は 1 兆 8,139 億円（対前年度比 115.5%）となっている。

また、農林水産省予算のうち、農村振興局関係予算における公共事業費の農業農村整備は、対前年度比 118.8% の 3,952 億円となっており、これに農地耕作条件改善事業等（非公共）と農山漁村地域整備交付金（農業農村整備分）を合わせた農業農村整備事業関係予算は、対前年度比 118.8% の 5,301 億円と大幅な増額要求となっている。

総括表

区 分	令和 6 年度 予 算 額	令和 7 年度 要求・要望額	対前年度比
	億円	億円	%
農林水産予算総額	22,686	26,389	116.3
1. 公共事業費	6,986	8,250	118.1
一般公共事業費	6,784	8,048	118.6
災害復旧等事業費	202	202	100.0
2. 非公共事業費	15,700	18,139	115.5

（注）1 金額は、関係ベース。

2 計数整理の結果、異動を生じることがある。

3 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

農業農村整備事業関係予算概算要求の概要

	令和 6 年度 当初予算額	令和 7 年度 概算要求額	対前年度比
	億円	億円	%
農業農村整備事業〈公共〉	3,326	3,952	118.8
農業農村整備事業〈非公共〉	548	658	120.1
（農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 畑作等促進整備事業 農山漁村振興交付金 農山漁村地域整備交付金〈公共〉 （農業農村整備分）	588	691	117.5
計	4,463	5,301	118.8

（注）1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

農村振興局予算概算要求の重点事項（抜粋）

1. 農業の持続的な発展（農業生産基盤の整備・保全）

- ①農業農村整備事業＜公共＞ 3,952億円
・スマート農業技術の導入に資する農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、ため池の防災・減災対策、田んぼダムの取組拡大等流域治水対策、農道、集落排水施設の整備等を推進
- ②農地耕作条件改善事業 239億円
・農地中間管理機構による農地の集積・集約化、麦・大豆や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農地の区画拡大や排水改良等を支援
- ③農業水路等長寿命化・防災減災事業 338億円
・農業生産活動の基盤となる農業水利施設の機能を安定的に発揮させるため、機動的・効率的な長寿命化・防災減災対策を支援
- ④畑作等促進整備事業 26億円
・麦・大豆等の生産拡大を推進するため、畑作物・園芸作物が生産される地域を対象に、暗渠排水等の基盤整備をきめ細かく機動的に支援
- ⑤農山漁村地域整備交付金＜公共＞ 905億円
・地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策に必要な交付金を交付

2. 農村の振興（「しごと」「くらし」「活力」「土地利用」に着目した農村の振興）

- ①農山漁村振興交付金 104億円
・農山漁村における定住や都市と農山漁村の交流を促進するとともに、農山漁村に関わる関係人口の創出・拡大を図るため、「しごと」「くらし」「活力」「土地利用」の観点から、地域資源を活用した付加価値の創出、農村型地域運営組織（農村RMO）の形成、棚田地域の振興、中山間地域等における農用地保全等の農村振興施策を総合的に推進

3. 多面的機能の発揮

- ①多面的機能支払交付金 512億円
・農業・農村の多面的機能の維持・発揮や地域全体で担い手を支えることを目的として、農業者等で構成される活動組織が行う地域資源を適切に保全管理するための共同活動を支援
・活動組織の体制強化や地域共同で行う環境負荷低減の取組を促進
- ②中山間地域等直接支払交付金 301億円
・中山間地域等における農業生産条件の不利を補正することで、棚田地域を含む中山間地域等での農業生産活動を継続して行う農業者等を支援
・集落協定のネットワーク化、スマート農業による作業の省力化への加算を充実

本会令和 6 年度第 1 回監事会開催

7 月 5 日、香川県土地改良事業団体連合会会議室において、本会の令和 6 年度第 1 回監事会を開催した。

宮本欣貞会長の挨拶があり、続いて井上浩司代表監事が挨拶を行った後、議長となり下記議案について審議が行われた。いずれの議案も監事全員の賛成を得て承認された。

なお、令和 5 年度決算監査、令和 6 年度中間監査では、事業運営、業務計画及び執行状況、会計処理等について正確かつ適正に処理されているとの講評があった。また、監査結果は、定款に基づき、理事会及び総会に報告することとなっている。



監事会の様子

議 案

- (1) 令和 5 年度決算監査及び令和 6 年度中間監査実施計画について
- (2) 令和 5 年度事業報告及び一般会計、特別会計収支決算並びに財産目録の承認について
- (3) 令和 6 年度予算執行状況及び財務状況報告について
- (4) 令和 6 年度一般会計収支補正予算について

本会第 200 回理事会開催

7 月 16 日、香川用水記念会館 1 階多目的室において、本会第 200 回理事会を開催した。理事会には来賓として、藤倉健生香川県農政水産部次長、松平和也土地改良課長、井上一夫農村整備課長の出席を頂いた。



宮本会長による挨拶

冒頭、宮本欣貞会長から、今年の元旦に発生した能登半島地震による災害応援の状況や、6 月 10 日に東京都にて開催された「農業農村整備の集い」並びに県選出国議員等への要望活動参加の御礼、また要望活動では今回初めてかがわ水土里ネット女性の会として要望書が手渡され、女性理事登用の推進や現在の農業の在り方等について意見交換が行われたとの挨拶があり、続いて、来賓を代表して藤倉香川県農政水産部次長より、令和 6 年度の農業農村整備予算を 48 億 3,000 万円余確保し、老朽ため池の整備、ため池の適切な保安全管理、ほ場整備の推進、中山間地域の活性化対策などに取り組むことにしているので、関係団体の一層のご支援、ご協力をお願いしたいとの挨拶があった。会議では宮本会長が議長となり、下記の 3 議案が審議され、いずれも原案どおり承認された。

冒頭、宮本欣貞会長から、今年の元旦に発生した能登半島地震による災害応援の状況や、6 月 10 日に東京都にて開催された「農業農村整備の集い」並びに県選出国議員等への要望活動参加の御礼、また要望活動では今回初めてかがわ水土里ネット女性の会として要望書が手渡され、女性理事登用の推進や現在の農業の在り方等について意見交換が行われたとの挨拶があり、続いて、来賓を代表して藤倉香川県農政水産部次長より、令和 6 年度の農業農村整備予算を 48 億 3,000 万円余確保し、老朽ため池の整備、ため池の適切な保安全管理、ほ場整備の推進、中山間地域の活性化対策などに取り組むことにしているので、関係団体の一層のご支援、ご協力をお願いしたいとの挨拶があった。会議では宮本会長が議長となり、下記の 3 議案が審議され、いずれも原案どおり承認された。



香川県農政水産部
藤倉次長による来賓挨拶

議 案

- (1) 令和 5 年度事業報告及び一般会計、特別会計収支決算並びに財産目録の承認について
- (2) 令和 6 年度一般会計収支補正予算について
- (3) 香川県農家負担金軽減支援対策事業審査委員会規程の一部改正について

香川県農道整備事業連絡会開催

7 月 30 日、香川用水記念会館 1 階多目的室において、令和 6 年度香川県農道整備事業連絡会を開催した。本連絡会は、農道整備の一層の推進を図るため、農道管理の適切な運営を確保するとともに、事業の計画及び実施に関して総合的な調整を行うことを目的とし、毎年開催しているものである。議事にも挙げている農道台帳作成に関しては、農道の造成及び管理の状況を的確に把握し、適正な管理に資するためにも必要である。農道台帳が整備され、一定要件農道に該当する農道では、普通交付税算定における補正措置の指標としても用いられるものであることから、農道台帳の整備は不可欠なものである。



香川県農政水産部農村整備課
井上課長による挨拶

冒頭、本会の野瀬康弘常務理事から開会の挨拶があり、続いて、井上一夫香川県農政水産部農村整備課長より、農村に人々が安心して住み、営農が続けられるよう、老朽化した農道等の強靱化など農村を支えるインフラを確保する取り組みを推進していく必要があるので、定期的点検診断はもとより、計画的かつ効率的な補修更新等による戦略的な農道の保全管理を徹底してほしいと挨拶があった。その後、下記事項について協議した。

協議事項

- (1) 農道台帳の作成・管理について
- (2) 農道整備事業について
- (3) 水土里情報システムによる農道台帳の管理について

香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会開催

8 月 2 日、香川県土地改良事業団体連合会会議室において、香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会を開催した。来賓に松平和也香川県農政水産部土地改良課長を迎え、各土地改良事務所長をはじめ、専門指導員の出席のもと、下記事項について協議した。

このうち、本年度の定期診断は、揚水機 11、排水機 9、樋（水）門 9、畑かん 1、頭首工 38、水路 4 の合計 72 施設で実施し、頭首工・排水機の動作確認や転落事故等防止のための安全施設の必要性についても十分確認するよう依頼した。

また、本年度の適正化事業実施計画について確認した。



香川県農政水産部土地改良課
松平課長による挨拶

報告事項

- (1) 土地改良区体制強化事業実施要綱・要領の一部改正について
- (2) 令和 6 年度土地改良区体制強化事業（施設・財務管理強化）実施計画について

協議事項

- (1) 令和 6 年度香川県管理運営体制強化事業、施設の診断・管理指導・相談等運営計画（案）について
- (2) 令和 6 年度土地改良施設維持管理適正化事業実施計画について
- (3) その他

水土里情報利活用促進協議会 水土里情報システム説明会開催

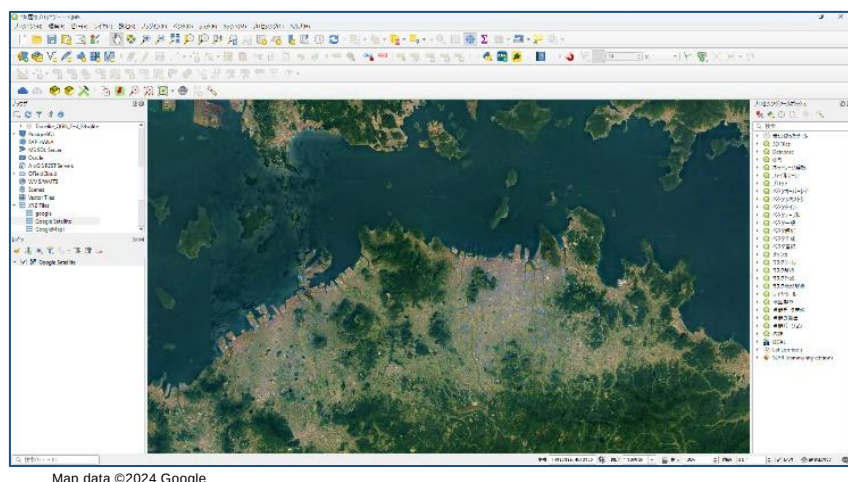
8月9日、丸亀市の綾歌総合文化会館（アイレックス）小ホールにおいて、国、県、市町、および県下の土地改良区の理事長をはじめ、農業共済組合、農地機構など74名参加のもと、水土里情報システム説明会を開催した。

本説明会は、水土里情報システムの利活用促進、および農地情報整理の推進を目的として、水土里情報利活用促進協議会より推奨している GIS アプリケーション『QGIS』の入手方法から活用事例紹介についての説明を行った。

冒頭、本会の野瀬康弘常務理事から食料・農業・農村基本法の改正に当たり、今後の施設管理として計画的な施設更新、ICT を利用した水管理の導入やスマート農業の普及、また、農地の地番、地目、地積など各筆の情報の可視化や共有化などが必要となり、水土里情報利活用促進協議会の活動が農業の持続的発展の一助になればと挨拶があった。その後、水土里情報システムの説明に移り、事例紹介では、既存データの使用、一筆ごとの土地台帳管理、及びオリジナルプラグインの紹介等の説明があった。説明後は、多くの質疑応答がなされ、有意義な説明会となった。



野瀬常務理事による挨拶



Map data ©2024 Google

『QGIS』の画面

説明内容

- (1) QGIS の紹介
- (2) QGIS の導入
 - ①QGIS の入手方法
 - ②QGIS のインストール
- (3) QGIS の事例紹介



説明会の様子

令和 6 年度香川県ふるさと・水と土保全対策推進委員会開催



笠松地区の緩衝帯設置区域を視察

9 月 6 日、東かがわ市水主において、令和 6 年度香川県ふるさと・水と土保全対策推進委員会が開催された。委員会には、学識経験者等 6 名、香川県農村整備課職員 5 名が出席し、さぬき市、東かがわ市の棚田の保全管理に取り組んでいる『森行集落協定』『人と環境に優しい笠松棚田協議会』の活動視察のほか、令和 5 年度事業報告等の議題について議論した。本委員会では「農村の活性化」、「中山間地域の多面的機能の発揮」などのテーマについて有識者で検討するため設置されており、午前中は保全管理に取り組んでいる棚田などの現地視察を行うとともに活動内容の説明を受け、同テーマについて検討を行った。

今回の視察先となった『人と環境に優しい笠松棚田協議会』は、過疎・高齢化・後継者不足が進む中、「農作業の受委託、農用地の管理委託」を行い、管理できなくなった農用地の耕作放棄を防止している。令和 5 年度の農作業受委託は 3.2ha、農用地の管理受託は 3.5ha となり、棚田の保全に貢献している。

現地視察は、『人と環境に優しい笠松棚田協議会』代表の多田正文氏、会計の村上優浩氏の案内で進められた。はじめに地域の概要や取組の説明を室内で行った後、現地に向かった。中山間地域は鳥獣害対策が深刻な課題となっている中、東かがわ市の笠松地区では緩衝帯及びわなの設置、モニターによる監視などで対策を強化し、棚田保全に努めていることが説明された。さぬき市の森行地区ではペルーの遺跡『マチュピチュ』を彷彿させるその佇まいの中、毎年稲作を行っている事や平成 16 年の災害から復興した背景があることなどの説明があった。活動開始より 2 年目の組織であるが、スマート農業技術を導入するなど先進的な取組みを行っており、委員の皆様も積極的に質問するなど、興味深く聞いていた。



鳥獣害対策の様子を視察

午後からの委員会では、香川県農村整備課の井上一夫課長が開会の挨拶を行い、本県農業農村の振興に協力いただいていることへのお礼とともに、中山間地域の厳しい状況やそれに対する対応や支援、地域活性化にかかる情報発信などの県の取組みについて述べられた。

議事では、香川大学経済学部西成典久教授を新議長とし、下記の議題について議論され、多くの有意義な意見が出された。香川県農村整備課では「農村の活性化」という大きなテーマに対して、森行地区、笠松地区の現地視察や本委員会での意見を踏まえ、施策を展開していくとのことであった。

議 題

- (1) 令和 5 年度事業報告について
- (2) 令和 6 年度事業計画について
- (3) 昨年度からの対応事項等について



委員会の状況

中部地区土地改良協議会周知会及び土地改良相談開催

9 月 5 日、中部地区土地改良協議会主催による土地改良周知会が高松市のリーガホテルゼスト高松で開催され、引き続き本会の土地改良相談を行った。

土地改良周知会では、香川県農政水産部農業生産流通課の三木哲弘課長補佐から水田活用の直接支払交付金についての説明や、香川県農業経営課農地マネジメント推進室高畑宏基主任技師から非農地化についての説明のほか、下記の内容で研修があった。土地改良相談では、「土地改良区の合併について」、「ため池の保安全管理について」等の相談が挙げられた。

研修会

- (1) 水田活用の直接支払交付金について
香川県農政水産部農業生産流通課 課長補佐 三木 哲弘
- (2) 非農地化について
香川県農政水産部農業経営課農地マネジメント推進室
主任技師 高畑 宏基
- (3) 単独県費補助事業について
香川県東讃土地改良事務所 指導課長 増田 浩城
- (4) 相続登記申請の義務化について
高松法務局民事行政部不動産登記部門 統括登記官 平山 則好
- (5) 香川用水通水 50 周年について
香川県東讃土地改良事務所 指導課長 増田 浩城



中部地区土地改良協議会 三笠会長による挨拶



香川県東讃土地改良事務所 木村所長による挨拶



香川県土地改良事業団体連合会 宮本会長による挨拶



土地改良相談の状況

西讃管内土地改良事業研修会及び土地改良相談開催

9 月 6 日、三豊地区土地改良協議会主催による土地改良研修会が観音寺グランドホテルにおいて開催され、引き続き本会の土地改良相談を行った。

土地改良研修会では、観音寺市経済部農林水産課の森史成係長からため池の決壊に備えて 観音寺市ため池ハザードマップについての説明があったほか、下記の内容で研修があった。土地改良相談では、「多面的機能支払交付金における活動組織の広域化について」、「ため池の管理について」等の相談が挙げられた。

研修会

- (1) 管内農業農村整備事業の実施状況について（県営）
香川県西讃土地改良事務所 事業第二課長 香西 達也
- (2) 管内農業農村整備事業の実施状況について（団体営）
香川県西讃土地改良事務所 指導課長 大西 忍
- (3) ため池の決壊に備えて 観音寺市ため池ハザードマップ
観音寺市経済部農林水産課 係長 森 史成
- (4) 水田活用の直接支払い交付金について
香川県農政水産部農業生産流通課 課長補佐 三木 哲弘
- (5) 非農地化について
香川県農政水産部農業経営課農地マネジメント推進室
主任技師 高畑 宏基
- (6) 三野町土地改良区だよりについて
香川県三豊市三野町土地改良区 理事長 齋藤 勝範
- (7) 香川用水通水 50 周年について
香川県西讃土地改良事務所 指導課長 大西 忍



三豊地区土地改良協議会 齋藤会長による挨拶



香川県西讃土地改良事務所 長尾所長による挨拶



香川県土地改良事業団体連合会 宮本会長による挨拶



土地改良相談の状況

香川用水通水 50 周年記念式典開催



池田香川県知事による祝辞

7月29日、香川用水通水50周年記念式典が高松市のサンポートホール高松において香川県などの主催で開催された。

池田豊人香川県知事のほか関係者約210名が出席した式典は、飯山高等学校のフラワーアレンジメント部による花生けパフォーマンスに始まり、伝統的な雨乞踊であるまんのう町の「綾子踊」の実演、水源地域の間伐材で作成されたベンチやプランターカバーの県内中学生による贈呈や、小学生代表による水源地域の方々への感謝のメッセージ披露などが行われた。

池田香川県知事より、香川用水は、本県の水事情を飛躍的に改善し、県民の生活向上や、農業や工業をはじめとする経済産業活動に大きく貢献するなど、本県の発展に計り知れない恩恵をもたらしてきた。これもひとえに、高知県・徳島県の水源地域の皆様のご理解とご協力もとの友情の水であり、まずは、心より水源地域の皆様に感謝を申し上げる。また、平成21年に整備した香川用水調整池「宝山湖」の活用、そして平成29年度には香川県広域水道企業団を設立し、安全・安心な水の供給にも努めているところである。水資源に乏しい本県が、今後とも、将来へ持続的に発展していくためには、多くの先人たちの努力や苦勞、水源地域の皆様方のご理解によって実現した香川用水を、後世に長く伝えていくとともに、常に感謝しながら、大切に活用していくことが重要であると祝辞が述べられた。

式典の最後には、宮本欣貞吉野川総合開発香川用水事業推進協議会会長より、謝辞として水源地域の皆様をはじめ高知・徳島の両県民の皆様には香川用水に対するご理解とご協力を賜っていることに深く感謝するとともに通水から半世紀が過ぎ、「香川用水のありがたさ」や「節水への意識」、さらには高知・徳島両県への「感謝の気持ち」などが薄れていくことを危惧しており、本日の記念式典をはじめ関連行事を通じて、早明浦ダムや池田ダムの建設にあたり大きな犠牲の上に事業が実現し、今も安定供給にご協力賜っている水源地域の皆様の温かい気持ちを、香川用水の恩恵を享受する私たち香川県民は再認識しなければならないと述べられた。



宮本吉野川総合開発香川用水事業推進協議会会長による謝辞



「綾子踊」の実演



小学生代表による
感謝のメッセージの披露

香川用水記念公園 水辺の納涼祭

8月4日に香川用水記念公園において水辺の納涼祭が開催された。納涼祭は「暑さを吹き飛ばし水の大切さを学ぶ1日」と題し、じゃぶじゃぶ池周辺で行われた人気の魚すくいどりのほか、水に関するクイズラリーやパネル展示、ウォータースライダー等、水と触れ合いながら楽しく遊ぶとともに、水の大切さも学べるイベントがあった。また、園内の「水の資料館」では通水50周年の記念企画として香川用水の建設記録や「ヘイロク（平6）湯水」などの香川用水誕生上映会が開催され、広場のステージでは、地元の財田鉾おどりや徳島県の踊り連による阿波踊りなども披露された。



魚のすくいどり



〇×クイズ



水風船キャッチ



ウォータースライダー

香川用水資料館企画展

8月5日～8月12日に香川用水記念会館1階において、香川用水資料館企画展を香川県農政水産部土地改良課が開催した。この企画展は、毎年8月上旬に開催している。

水不足に悩まされた香川県の歴史や香川用水の恩恵に対する認識を深めるため、香川用水歴史年表パネル展示、謎解きクイズラリー、夏休み工作体験コーナーほか日替わりイベントなどを実施した。来館者には高知県嶺北産間伐材を使用したマグネットや定規をプレゼントするとともに、謎解きクイズに答えて正解した人には、ためきち消しゴムをプレゼントしていた。

謎解きクイズに正解し、
ためきち消しゴムをゲット！

高知県嶺北産間伐材を使用したマグネットと定規



展示説明の状況

**令和6年度（令和7年4月採用）
香川県土地改良事業団体連合会 職員採用（二次募集）試験案内**

【採用予定の職種】

- (1) 農業土木または土木の技術職（A、D区分）
(2) 情報処理の技術職（B区分）

【主な職務内容】

農業農村整備事業に関する企画、調査、測量、設計、施工管理、地図情報処理等の専門的業務

【試験区分及び採用予定人員】

	A 区 分	B 区 分	D 区 分
受 験 資 格	年齢30歳まで 農業土木・土木系の大学 卒業又は卒業見込み	年齢35歳まで 情報処理系の大学卒業 又は卒業見込み	年齢40歳まで 農業土木・土木技術職の 従事年数5年以上の経験者
採用予定人員	1名	1名	1名

※受験資格の年齢は令和7年4月1日時点、卒業見込みは令和7年3月に卒業見込みの者

【募集期間】 令和6年10月1日（火）～令和6年11月8日（金）**【試験の方法及び内容】**

一次試験 令和6年11月24日（日）9：00～12：30 適性試験、筆記試験、小論文
二次試験 令和6年12月14日（土）〔予定〕面接試験

【受験申込書の請求先】

香川県土地改良事業団体連合会 総務課

詳細はホームページをご覧ください

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
7月2日	都道府県土地改良事業団体連合会・会員土地改良区事務責任者会議（Web）	高松市
7月5日	令和6年度第1回監事会	高松市
7月11日 ～12日	令和6年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会要請活動	東京都
7月12日	中部地区土地改良協議会監事会・理事会	高松市
7月16日	第200回理事会	高松市
7月19日	三豊地区土地改良協議会監事会・理事会	観音寺市
7月29日	香川用水通水50周年記念式典	高松市
7月30日	香川県農道整備事業連絡会	高松市
7月30日	仲多度土地改良事業推進協議会監事会・理事会	善通寺市
8月2日	香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会	高松市
8月9日	水土里情報利活用促進協議会水土里情報システム説明会	丸亀市
8月23日	香川県知事要望・香川県議会要望	高松市
9月5日	中部地区土地改良協議会周知会及び土地改良相談	高松市
9月6日	西讃管内土地改良事業研修会及び土地改良相談	観音寺市
9月6日	令和6年度香川県ふるさと・水と土保全対策推進委員会	東かがわ市
9月7日	矢延平六追悼法要	高松市
9月8日	新池神社神事例祭	高松市
9月24日	令和6年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務局長（事務担当者）会議	岡山県